



2025年3月31日

各位

会社名 株式会社リベロ
代表者名 代表取締役社長 鹿島 秀俊
コード番号 9245 東証グロース
問合せ先 常務取締役 横川 尚佳
管理本部長
(mail: ir@livero.co.jp)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況及び 上場維持基準の適合に向けた計画期間の変更について

当社は、2021年12月14日に「新市場区分の上場維持基準への適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。

2024年12月末時点において、東京証券取引所グロース市場の上場維持基準を充たしていないことから、上場維持基準の適合に向けた計画の進捗状況等について下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の、2024年12月末時点における東京証券取引所グロース市場の上場維持基準への適合状況は、以下の通りであり「流通株式比率」について上場維持基準を充たしておりません。現時点における役員との協議状況や比率を踏まえると、2025年12月末までに上場維持基準を充たすためには、短期間で多くの株式を売却することとなり株価形成に影響を与えることから、計画期間を1年延長した2026年12月末に変更させていただき、各取組みを進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額(百万円)	流通株式比率 (%)
2021年9月28日時点 (新規上場日時点)	—	5,105 単位	714 百万円	9.7%
2022年12月31日時点	904 人	7,007 単位	600 百万円	13.1%
2023年12月31日時点	802 人	6,382 単位	664 百万円	11.9%
2024年12月31日時点	1,216 人	9,100 単位	1,212 百万円	16.9%
上場維持基準	150 人	1,000 単位	500 百万円	25%
適合状況	○	○	○	不適合
2024年3月29日提出の 計画期間				2025年12月末
変更した計画期間				2026年12月末

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日（2024年12月31日）時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものとなります。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価（流通株式比率）

当社の上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況は、当初計画の代表取締役社長である鹿島秀俊とその他役員（以下「役員」といいます。）が保有する株式の売却を前提とした協議を進めてまいりました。具体的には、立会外トレードやブロックトレード等により2024年8月23日、11月15日に代表取締役社長である鹿島秀俊が保有する当社株式180,000株、同年8月19日に役員が保有する当社株式64,000株を市場へ売却し流通株式比率の向上に努めました。また、従業員に付与したストックオプションの行使が33,800株増加し発行済株式数の0.6%となりました。結果として、前年度に比べ流通株式比率は5%改善されましたが、上場維持基準である25%には到達いたしませんでした。

その他の取り組みとしましては、IR活動として機関投資家・個人投資家説明会の開催や、機関投資家とのスモールミーティングを定期的を実施いたしました。

3. 上場維持基準の適合していない項目の状況を踏まえた今後の課題と取組内容

当社の流通株式数は、910,041株（基準日時点）と少なく、流動株式比率向上の為に短期間に多くの株式を市場に供給することは株価形成においてマイナスの影響が大きいことが課題であります。流通株式比率を改善させるための今後の取組みとしましては、継続して役員が保有する株式について具体的な売却手法及び売却時期の協議をするほか、従業員に付与したストックオプションの行使を促すことや、機関投資家向けだけでなく個人投資家向けの説明会等のIR活動を継続的に実施してまいります。取組みを実施するうえで公表が必要となる具体的な内容を決定した際は速やかに公表させていただきます。

以上